

学校だより

第11号

R8年3月23日発行

# しもはら

文責

校長：森山 泉恵



春のやわらかな気配を感じる3月となりました。今月は、一年間の学校生活を振り返る中で、子供たち一人一人の成長をあらためて尊く感じられた月でした。できなかったことに挑戦し続けた姿、友達と力を合わせてがんばる姿、自分の気持ちや考えを言葉にできるようになった姿に、この一年の大きな歩みを感じました。

(↑4年生お別れ会。転出する子を囲み、感謝と励ましを送る子どもたち。)

## 祝・卒業！ 18名の巣立ち

3月13日、6年生18名が本校を巣立っていきました。全校児童が参加し、落ち着いた中にも温かさの感じられる卒業式となりました。肅々と卒業証書授与が進み、卒業生と在校生の送る言葉が始まると、子どもたちの声が会場に響き、これまでの学校生活への感謝と別れの寂しさが伝わってきました。在校生の中には涙を流しながら6年生を見送る姿も見られ、卒業式を通して豊かな心が育っていることを感じました。中でも印象的だったのは、卒業生の歌です。練習以上に思いのこもった歌声が力強く響き、会場は大きな感動に包まれました。また、PTA会長様の祝辞の中で、「あなたの生まれた日は、あなたのお母さんが命がけて頑張ってくれた日。あなたの生まれた日は、あなたの家族があなたを初めて抱きしめてくれた日。あなたの生まれた日は、あなたの家族が喜びにあふれた日・・・」という言葉が贈られ、これまで多くの人に支えられ成長してきた卒業生の歩みを振り返る、心に残る時間となりました。

18名の卒業生が、これからも自分らしく歩いていくことを、心より願っています。



## ボランティアの皆さんに感謝をこめて

今年度お世話になったボランティアの皆さんへの感謝の気持ちを伝えるため、2月25日「感謝の会」を開きました。日頃から子供たちの学習や安全、学校生活を支えてくださっている皆さんへ、感謝のメッセージとお花を贈りました。ボランティアの皆さんの温かな関わりが、子供たちの安心と成長につながっています。心より感謝申し上げます。



## 2年生 いちご農園へ



2年生がいちご栽培でお世話になっている農園の方からご招待をいただき、3月19日に農園見学に行ってきました。大きなビニールハウスがいくつも並ぶ農園で、いちごが育つ様子を間近で見学させていただきました。見学の後は、いちごの試食もさせていただきました。自分たちが鉢で育てたいちごよりも、ずっと大きくて甘いいちごをほおばりながら、子供たちは笑顔いっぱいでした。育て方の工夫や農家の方の思いを知り、頭もおなかも満たされる、貴重な学びの時間となりました。

## 6年生 ありがとう！！

3月3日、「6年生を送る会」が行われました。企画は4年生、5年生です。今まで頼りにしてきた6年生に感謝の気持ちを伝え楽しんでもらうために、たくさん工夫した企画です。メインイベントは「校内ウォークラリー」です。各会場に設置したゲームコーナーは5年生が盛り上げてくれました。6年生は下級生との縦割り班で、ゆったりと楽しんでもらいました。会の最後には校旗が引き継がれ、全校生が見守る中、学校のリーダーという重要なバトンが、しっかりと5年生に引き継がれました。

